

議会だより

CONTENTS 3月定例会

- ▶ 新年度予算に伴う新規事業24件について・・・P2～3
- ▶ 一般質問議員7名が徹底討論・・・P6～11
- ▶ 委員会報告・・・P12～19
- ▶ 議会報告会の開催について・・・P20

Vol. 150

高浜町立認定こども園
cocokara落成式の様子

公職選挙法改正に伴う変更
点を選挙特集
で紹介し
ます
P19

令和4年度一般会計予算を
賛成多数で可決(P12,13)

ロシアによるウクライナ侵略を
非難する決議を全員賛成で議決(P11)

TOPICS!

令和4年度
一般会計予算
116億
7769万
8000円
賛成多数で可決

◎主な歳入項目

●町税	56億3675万8千円
町民税	7億3205万円
固定資産税	47億7322万8千円
●国庫支出金	24億3577万7千円
●県支出金	14億4866万1千円

◎主な歳出項目

●土木費	26億547万9千円
●総務費	22億4570万6千円
●民生費	20億134万2千円
●教育費	11億7662万2千円
●衛生費	11億2216万2千円
●農林水産費	10億5015万3千円

新規事業は24件!!

委託料9件	1億4459万8千円
●「たかはま割」消費応援推進業務委託料 (国庫2000万円、一般財源500万円)	2500万円
●マリンアクティビティ対策業務委託料	550万円
●空中写真測量業務委託料 (国庫5000万円、一般財源1211万7千円)など	6211万7千円
整備事業・修繕・改修7件	3億4798万7千円
●高浜町防災行政無線再整備事業 (国庫1000万円、一般財源689万6千円)	1689万6千円
●高浜中学校テニスコート整備工事 など	2億9207万円
新設工事1件	9497万4千円
●緊急用車両等車庫新設工事	9497万4千円
補助金3件	2931万6千円
●新たな誘客イベント開催支援補助金 (県費200万円、一般財源400万円)など	600万円



その他4件	5912万4千円
●コンビニ交付システムの導入 (国庫1200万円、一般財源384万円) など	3119万2千円

新たな誘客イベント開催を支援
若狭たかはま漁火想が終了、町民主体の新たな
観光誘客イベント主催団体を補助し振興を図る

若狭たかはま漁火想が平成15年から20年続いてきたが、令和4年で終了する。新型コロナウイルス感染拡大による中止の影響などで継続ができなくなっている。町を代表する夏季観光イベントとして開催されてきただけに残念。また和田DE路地祭も中止される。若者や地域交流機会が減り寂しい。福井県では2024年の北陸新幹線敦賀延伸を見据え、嶺南地域の観光、地域振興イベントに補助金を出される。

高浜町民が主体で組織する団体が対象
補助金額1団体200万円
補助率10/10

補助対象期間は令和4年度で、補助事業は5年以上継続して実施する計画であることや観光客の宿泊に繋がる誘客計画とする

ことが求められる。但し、令和4年は令和5年度以降のイベント開催にかかる準備年とされる。漁火想に代わる観光イベント立ち上げの支援となるがイベントの目的を達成するには補助金だけで団体に任せるのではなく、まちづくりとして官民一体となって支援する人材支援体制づくりが不可欠。高浜しかできない斬新で魅力的な真夏の夜の熱い感動のステージの再燃が求められる。



(松岡茂和)

ようやく児
童センター雨漏り
工事予算化

これまでなんども一
児童センターの雨漏り修
財源は一般財源から
の長寿命化をする事
場所が確保される。
今後議会としては、
入れ議論していく必要



高浜児童センター
雨漏り箇所



(松井昭人)

般質問で質問されていた、高浜児
繕工事に500万円計上された。
となり、雨漏りの修繕による施設
で、子供たちの安全な遊び場、居
児童センターの統合なども視野に
性がある。

スマートタウン推進事業に
2年連続610万円
住民のニーズに合った計画策定を!

令和4年度一般会計予算では、令和
3年一般会計予算同様、嶺南Eコース
ト※1計画に紐づくスマートエリア形
成に向けての基本計画策定に610万
円の予算が計上された(県補助金275
万円)

スマートタウン※2の構想について
は、令和3年度高浜町総合計画前期実
施計画にも盛り込まれており、旧若宮
園にスマートタウンを形成するとのこ
とであったが、未だに計画の全貌は見
えてこない。

2年連続の予算で、この一年になに
が決まったのか、地域住民の同意や
ニーズはあるのか、計画において町民
の意見は盛り込まれているのか等、予
算委員会ではそのような意見が集中し

た。高浜町は、今後も地域住民のニー
ズや意見を聞いて進めていきたいとの
ことであったが、町民が取り残される
ことがないように、議会は今後も注視し
ていく必要がある。

※1県が掲げる、嶺南中心に原子力をはじめ再エネを含む
様々なエネルギーを活用した地域経済の活性化を目指す
取り組み
※2デジタル技術を活かして、施設運営業務等を最適化し、
利便性・快適性の向上を目指すモデルシティを構築。



イメージ
(児玉千明)

3月定例会

高浜町のこんなことが決まりました



全会一致で決定した案件

議案番号	議案名	議決結果	関連ページ
予算案件（令和3年度補正）			
承認第1号	専決処分の承認を求めること	全員賛成承認	P12・13
議案第1号	令和3年度一般会計補正予算(第8号)	全員賛成可決	
議案第2号	令和3年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)		
議案第3号	令和3年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第2号)		
議案第4号	令和3年度高浜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		
議案第5号	令和3年度高浜町介護保険特別会計補正予算(第3号)		
議案第6号	令和3年度高浜町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)		
議案第7号	令和3年度高浜町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)		
議案第8号	令和3年度高浜町集落排水事業特別会計補正予算(第2号)		
議案第9号	令和3年度高浜町水道事業特別会計補正予算(第1号)		
予算案件（令和4年度）			
議案第11号	令和4年度高浜町国民健康保険特別会計予算	全員賛成可決	P16・17
議案第12号	令和4年度高浜町国民健康保険診療所特別会計予算		
議案第13号	令和4年度高浜町後期高齢者医療特別会計予算		
議案第14号	令和4年度高浜町介護保険特別会計予算		
議案第15号	令和4年度高浜町簡易水道事業特別会計予算		
議案第16号	令和4年度高浜町公共下水道事業特別会計予算		P14・15
議案第17号	令和4年度高浜町集落排水事業特別会計予算		
議案第18号	令和4年度高浜町宅地分譲事業特別会計予算		
議案第19号	令和4年度高浜町道路用地先行取得事業特別会計予算		
議案第20号	令和4年度高浜町水道事業特別会計予算		
条例の制定・改定			
議案第21号	高浜町個人情報保護条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	P14・15
議案第22号	高浜町暴力団排除条例の一部を改正する条例		
議案第23号	高浜町監査委員条例の一部を改正する条例		
議案第24号	高浜町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		
議案第25号	高浜町特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例		
議案第26号	高浜町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例		
議案第27号	高浜町漁港管理条例の一部を改正する条例		
契約案件			
議案第28号	原子力災害制圧道路新設工事R3-1工区請負契約	全員賛成可決	P14・15
議案第29号	原子力災害制圧道路新設工事R3-2工区請負契約		
議案第30号	原子力災害制圧道路新設工事R3-3工区請負契約		
指定管理者の指定			
議案第31号	高浜町まちの駅の指定管理者の指定	全員賛成可決	P14・15
議案第32号	高浜町駅併設観光振興施設の指定管理者の指定		
その他			
議案第33号	若狭広域行政事務組合規約の変更	全員賛成可決	P14・15
議案第34号	高浜町道路線の変更について		

請願・陳情			
陳情第1号	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書の提出	全員賛成可決	P14・15
陳情第2号	水田農業に関する緊急要請書		
人事案件			
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	全員賛成承認	P14・15
発議・発委			
発議第1号	ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議	全員賛成議決	P11
発委第1号	高浜町特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	
発委第2号	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書	全員賛成採択	
発委第3号	水田農業に関する緊急要請決議書	全員賛成可決	



賛否が分かれた案件

議案番号	議案名	議決結果	松井	河島	松岡	矢野	児玉	西野	井上	大塚	上尾	廣瀬	井ノ元	磯部	小幡	渡邊	関連ページ
【修正動議】																	
議案第10号	令和4年度高浜町一般会計予算について に対する修正動議	賛成少数 不採択	○	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	／	▲	P5
【予算案件】																	
議案第10号	令和4年度高浜町一般会計予算	賛成多数 可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	／	▲	P5・12 13

○…賛成 ×…反対 △…棄権 ▲…欠席 ※議長等採決に参加しない議員は「／」となります

本会議での
質疑&討論

質疑
議案第10号

令和4年度高浜町
一般会計予算

井上順也議員

高齢者や外国人の方でも、防災情報が的確に行き届くような防災資機材整備となるのか。

防災安全課長

日々変化する情報連絡技術を踏まえ、確実に伝わる設備となるよう検討する。

松岡茂和議員

いきいきタウン支援金であるが令和4年度は改善見込みで委託しないと説明を受けたが計上理由は。

産業振興課長

その見込であったが、その後も経営改善されず、継続支援が必要となったため。



討論

議案第10号修正動議
一般会計予算に対する動議

反対討論
上尾徳郎議員

「いちごハウス」の事業継続、経営強化に必要不可欠である。特別委員会でも事業継続・経営改善に取り組むべきであり、動議には反対し原案賛成。

賛成討論
松岡茂和議員

実質的に経営破綻状態にある中で、新年度の栽培支援委託料を計上する必要はなく減額修正すべき。

反対討論
井上順也議員

いきいきタウン高浜の園芸事業を、民間主導経営へ改善支援する予算として有効と判断する。

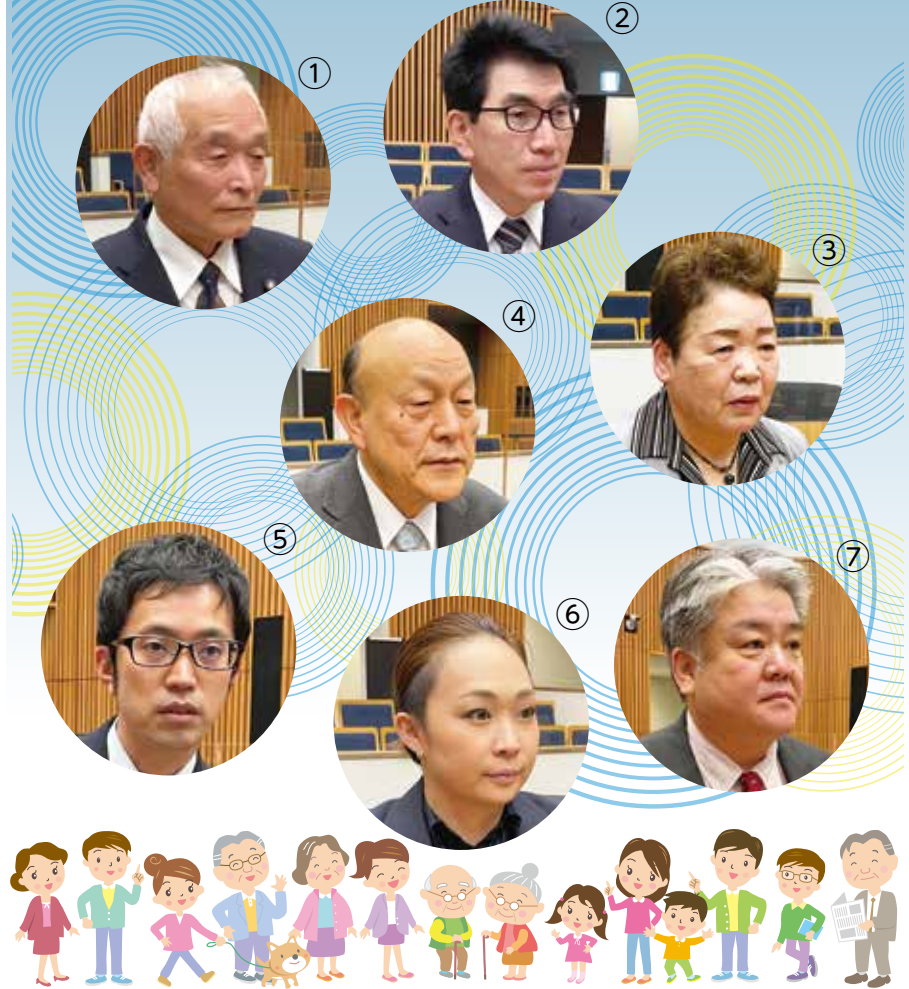
賛成討論
松井昭人議員

今後の方針、方向性をしっかりと示されていない中で新年度予算に計上する必要性が無いため減額すべきである。

私たちはここが聞きたい!!

一般質問

- ① コロナ第6波、高浜町の感染状況は
- ② マリンアクティビティ事故の再発防止策は(他1問)
- ③ 児童通学路の変更を(他1問)
- ④ いきいきタウン高浜の経営者として今後の対策は(他4問)
- ⑤ ふるさと納税額を増やす取り組みを
- ⑥ 学校における新型コロナウイルスの対応は(他1問)
- ⑦ 舞鶴市に学ぶ、おさかなフーポンの発行について



詳細はP6~P11

コロナ第6波、高浜町の感染状況は

防災安全課長

2月17日以降の感染拡大は、保育所や学校等から家庭内感染と思われる

- 問** コロナ感染者が確認された場合の対応は。
- 防災** 濃厚接触者を特定しPCR検査を実施し、安全を確認するまで自宅待機を要請。拡大傾向がある場合は、クラスや施設全体の閉鎖を実施。
- 問** 新型コロナウイルスの接種状況は。
- 保健** 1・2回目の接種は、希望者に対し和田診療所で定期的に実施、12歳以上の対象者のうち約9割が接種。3回目接種は6カ月の間隔をおき、医療・介護などのエッセンシャルワーカーへの接種は終了。65歳以上の高齢者への接種は、中央体育館で集団接種にて3月11日に接種を



中央体育館での集団接種の様式

終了し、それ以外の方は4月より追加接種を実施の予定。

- 産振** 「夏期観光事業者支援金」は現在まで59件申請、979万円を支援。「感染拡大防止対策助成金」は15件申請、64万円で、想定10%程度であり、県の同様の助成事業を活用
- 問** コロナ感染症の経済対策事業の実施状況は。
- 総政** 国や県の支援策は多岐にため「各種相談窓口一覧」を広報、情報発信している。役場の各担当課でも出来る支援・サポートをした上で問合わせ先を紹介している。

問 感染症対策の各種相談窓口の一本化と感染者等への町独自の支援策の検討を。

総政 国や県の支援策は多岐にため「各種相談窓口一覧」を広報、情報発信している。役場の各担当課でも出来る支援・サポートをした上で問合わせ先を紹介している。

家庭内感染による家族全員の自宅療養などのケースが増えている。「家族経営事業者への支援」として、事業活動が出来ず収入が途絶えた方へ、国や県の支援内容を見据えた経済支援を検討している。「町民への生活面での支援」として、自宅での経過観察中の必要な支援等のヒアリング調査を実施している。日常の生活用品や子供のお菓子等の要望。ゴミ出しや持病薬、灯油等の確保など個別に必要な支援の要望がある。町独自の支援物資を届けたり、サポートを受けられない方への行動を代行するなど、ニーズにマッチした支援策を総合的に検討する。

マリンアクティビティ事故の再発防止策は

町長

安全のため、実効性のあるルールとする

- ◆海の安全構築について**
- 問** マリンアクティビティの時期に向かうにあたり、事故の再発防止対策内容とマリンアクティビティと海の観光推進策は。
- 町長** 安全のため、実効性のあるルールとする。漁船が沖合を迂回するよう関係者と協議中である。
- 産振** アクティビティルール素案のまとめ、また漁業者やアクティビティ体験者などへ注意を促す「危険箇所マップ」の基図の作成、また、注意啓発用動画の制作に向けた準備などを進める。さらに、町内でマリンアクティビティを安心・安全に提供できる事業者を「マリンアクティビティ安全推進事業者」として認定する



マリンアクティビティ危険箇所マップ

制度も検討している。

- ◆コロナ禍の対応について**
- 問** コロナ禍の町内の感染状況と感染対策について。
- 防災** 各学校では、毎日の健康観察、全校集会等のリモート
- 産振** ①高浜deいただきますキャンペーンを3か月間延長する。
- 問** 今後の経済循環、生活支援策は。
- 保健** 5〜11歳のワクチン接種についても、3月27日、和田診療所において接種を始める。



和田ビーチの砂防ネット



廣瀬とし子議員

児童通学路の変更を

教育委員会事務局長

東側の歩道を通り学校に至るルートに変更

問 和田駅前交差点の横断歩道が児童通学路になっていて、青戸・車持馬居寺の児童が横断歩道を3〜4ヶ所利用して、学校に通学している。交通量の多い時間帯なので児童の安全を守るために、通学路の変更を考えてはどうか。

教育 道路の横断回数も多いことから、2月14日現地において、小浜警察署の交通課と和田小学校の先生を交えて協議をする。

協議の結果、現在児童たちが通っている駅前道路の西側歩道を利用するのではなく、東側歩道を通り、校舎の裏手から学校に至るルートが、最も安全性が高いとの意見があった。



東側横断歩道



和田駅前交差点の横断歩道

◆道の駅の空き地について

問 道の駅の西側に空き地があるが、雑草が生えて環境に悪くベンチも古くなっている。空き地の活用計画はあるのか。観光客が駐車場を利用されているが、周囲の環境を考えてはどうか。

産振 道の駅には多くの観光客が来訪され、温浴施設やレストランをされているなか、このスペースだけでなく施設全体の管理が重要と考えている。

一方で、オープンから20年が経ち、建物の大規模改修も考える時期も迎えている。

道の駅全体の中期的方針も考えていく中で休憩スペースの充実、植栽花壇の設置、子どもの遊具の設置、ペット同



道の駅空き地



伴者の利用など、利用者のニーズを伺いながら、有効な活用策を検討したい。

◆高浜町の社会教育の課題と対応策について

問 男女共同参画や青年の社会参画対策を伺う。

住民 高浜きらめきプランは平成24年度から更新されていないが、人権のまちづくりを進め様々な施策で生活環境の向上を目指す。

教育 青年のまちづくり参画は難しい。若者の話に耳を傾ける環境を整え若者が住みやすい町にしなければならぬ。

その他…歴史文化芸術の取り組みについて質問

いきいきタウン高浜の経営者として今後の対策は

町長

非常に厳しい状況にある。事業移管対策を検討している

問 第三セクターいきいきタウンは経営悪化により、12月補正予算で経営体制確立等の付帯決議を付け3千万円を貸し付けた。その後の経過と経営者として今後の対応は。

町長 12月補正予算で目先の難局は乗り越え経営改善を進めた。収穫量は増え栽培は改善の兆が見えたが、コロナ



松岡 茂和議員

禍による需要減少、他優良品種に押され買取単価の下落さらに燃油価格の高騰の中、人件費削減、栽培品種転換で自力での経営改善は困難と判断。民間移管や民間主導経営が望ましいが課題が多い。今後の事業移管までの自主運営体制を検討し課題の早期解決に尽力する。

◆高浜発電所との地域共生会議設置の取り組みについて
高浜町の信頼回復のため関西電力と共生し構築するための会議の立ち上げは。

町長 国主導で県、立地地域の将来像を描く共創会議や福井県嶺南Eコースト計画もあり、地域振興テーマに同じような会議は不必要だ。

問 共創会議等は、廃炉後の対策や新増設などが課題になるが、高浜町は県下他立地市町と違いMOX発電や高経年化炉の稼働等の課題があり地域振興以外の課題も多い高浜町独自の共生会議を設置すべきだ。

町長 地域振興でない独自課題の会議設置は検討する。



おやジの会IT学習会

町内の活動組織と連携して自治体DXを進める。

ふるさと納税額を増やす取り組みを

総務課長

返礼品数の確保や、中間事業者の見直しも含め考えたい

問 当町の近年のふるさと納税額と納税者数の推移は。

総務 平成29年度は374件で1438万3千円。年々納税額、納税者数共に増加傾向であり、令和3年度は1月末時点で5812万3623円である。

令和2年度より納税額は減少しているが、高額返礼品の品数確保が難しかったことが原因であると考えている。納税者数は現時点で昨年を上回っている。

問 使用サイトとサイト別納税者数は。

総務 ふるさとチョイス、さとふる、楽天ふるさと納税、au Payふるさと納税の4

社を使用しており、ふるさとチョイスが787件と一番多く利用されている。

問 各サイトにふるさと納税の活用実績が載っていない。

総務 高浜町ホームページには活用実績報告書があるが、使用サイトに掲載しなければ、高浜町の取組みを知って頂けない。対応をお願いする。

現状を確認して、対応を考えた。

問 返礼品数の確保が難しいことが、納税額が伸びせない要因とのことだが、自治体と一体となってふるさと納税に取り組んで頂ける中間事業者を選ぶべきではないか。

総務 現在の中間事業者への委託内容は「寄付管理、返礼品の配送管理」の2点であり、打ち合わせも年1回程度である。

今後、納税額拡大に向けて取組みを進めるには、地元へ寄り添った中間事業者の方が良いと考えている。

問 2016年から、企業版ふるさと納税制度がスタートした。当町の取組みは。

総務 令和3年7月に国の認定を受け、3つの事業で寄付を受け付けている。現在寄付につながった案件はないが、町ホームページ、内閣府のポータルサイトに掲載している。民間企業とのマッチング会にも参加しPRを行った。来年



予算決算

常任委員会報告

委員長 磯部 武史

新年度大型予算を慎重審議し原案可決
令和3年度補正予算も原案可決

◇令和4年3月7日(月)、8日(火)

■議案第1号 令和3年度高浜町

一般会計補正予算(第8号)

Q 漁港再整備の中で製氷施設も整備予定である。**A** 静音型というが地元から苦情が出るようなことはないか。**A** 同じ製氷設備があり、現場で調査したところ、騒音は問題なしと判断している。**Q** 小学校低学年の下校支援運行料について利用規定はあるのか。**A** 遠距離通学ということで「応基準は2.5キロ以上という制限をかけている。

■議案第10号 令和4年度高浜町

一般会計予算

【総務費】

Q 緊急用車両等車庫新築工事について、公民館東側の用地は1等地であり、駅前道路のシンボルロード計画も

ある。駐車場というのほもつたないのでは。



公民館東側駐車場予定地

A 用地取得については、平成29年度の補正予算で計上し議会に上程している。

そのときから緊急車両用の車庫の整備ということでの事業計画、その事業認定を県と進めている。

別のものとなると、事業変更も必要になり、用地買収に依拠していただいた地権者についても譲渡所得50000万控除という手続が既に終わっており、当初の計画どおり進めたい。

【民生費、衛生費】

Q 新型コロナウイルスワクチン事業で、12歳から18歳までの接種の状況、それ以外の子供たちへの広報の在り方や協力要請、5歳から11歳までの新しい制度で1回目接種が始まる。

保育所、学校から理解を深めていただけるような広報の進め方、取組方はどうか。

A できるだけ理解してもらいながら、少しでも接種率を上げられるように取り組んでいきたい。

【労働費、農林水産業費、商工費】

Q 新たな誘客イベント開催支援援助金600万円について、漁火想が今年で終わるといふことで、観光に関して、県から観光推進事業という補助金が

あるということ企画をされた。補助条件は、観光客の宿泊につながる誘客計画に限定される。

しかし高浜町の中で観光に関わっていない方も結構おられ、観光に対する考え方もいろいろあると思う。

宿泊誘致というふうにされると、何か抵抗があるがどうか。

A 今回計上したのは、漁火想は夜の花火ということで宿泊につながっている。夜の誘客につながるような観光イベントを今回お願いしたいということと考えている。**Q** 園芸産地育成強化事業について、委託料として農場改善支援業務委託料810万円について、昨年9月に議会に新規で出されたものと同じものかなと思う。

もう一度同じような事業を行うための計上なのか。

A 農場改善支援事業委託料については、町内にはトマト以外のいちごの事業者さんもおられ、今、相手先としては町内で大きな園芸事業者である福井和郷に委託し、今のトマト以外いろんな加工や販路について、今コロナ禍で単価も下がっている状況の中、その事業者への支援ということで計上し、例えばイチゴであると福井和郷にあるフリーズド

ライの設備を使用し加工などのアドバイスや協議を進めている。

この委託については引き続き事業として進めるべきという判断は持っていたが、和郷への委託は、独自の事業のなかで賄っていたきたいという考えで議会にも提示していた。

それ以降経営改善を進める中、人員も足りない状況で、特にトマトの値段が相当下落している。

当初のとおりいきいきタウンの事業で賄うというのが不可能という判断をせざるを得なかったため、今回町の予算として計上した。

【土木費、消防費】

Q 仮称の高浜公園の整備検討委員会と高浜公園の基本計画基本設計業務委託料について、今どういう現状か。**A** 高浜公園は、令和2年度、総合政策課で基本構想業務を発注させていただき、その中でワークショップを数回行い、ある程度このような形にしたいいなという絵はでき上がっている。**Q** まちなか交流館管理業務委託料で、改修に多額の費用がかかっている。法外な金額でなければ料金をいただくべきでは。

そして補助金だとか委託料というのが減らせる形にあるほうが持続可能かと考えるが。

A 基本的にまちなか交流館の立ち位置は、交流人口を増やそうということが大前提で、民間として利潤追求するという目的は設計していない。

現在指定管理となっていないので、いざれ指定管理となるようであれば、その辺はしっかりと徴収できて、ある程度委託料を減らせる形にはしていきたいと考えている。



まちなか交流館HP



まちなか交流館

【教育費】

Q 中央体育館が新しく整備されるときに、3年くらいの計画で、まずは体育館、その後トレーニングルーム、最後に球場を整備したいという計画であった。

トレーニングルームに関しては町民

の方からも要望がある。現段階でトレーニングルームが進んでいないのは原因があるのか。

A 当時、2期工事、3期工事というような案があったことは承知している。例えばフィットネス器具を置き、そこで筋トレをいうニーズがあるのは承知している。

ただ、機器を設置すれば、けがの危険性もあり、インストラクター的な人材を置く必要もあるのかもしれない。

そのあたりの課題を解決していく必要があらうかと考えている。

その他審議した議案

議員間自由討議で、緊急用車両等車庫新築工事9324万7千円については、1等地であり将来的な構想を考慮した議論を踏まえただうえで、執行するべきと意見が一致したことを、委員会報告に追加した。

総務産業

常任委員会報告

委員長 井ノ元康夫

新年度事業に質疑多数

◇令和4年3月11日(金)

〔令和3年度補正〕

■簡易水道事業特別会計補正

Q 公用車購入費について、車種と利用方法は。

A 1000ccの四輪駆動車の普通乗用車で、261万9千円、用途としては、県や市町との会議、検針業務などである。

■公共下水道事業特別会計補正

Q 研修旅費について、コロナ禍での研修では、技術レベル、知識レベルは確保できているのか。

A オンラインでの研修参加を行い旅費については不用になったが、技術力の低下に繋がる懸念はしていない。

■集落排水事業特別会計補正

Q 下水道事業等企業会計移行業務負担金について、進捗状況は。

A 令和3年度から5年度にかけて、

簡易水道、集落排水、公共下水道の特別会計を企業会計に移行することとしている。関係各課と協議を行い、システム構築や条例改正、職員研修などを予算計上していく。

これら3会計となるので、公共下水道で一括して業務委託とし、負担金として、簡易水道、集落排水から支出する。令和6年度には完全移行する計画である。

■水道事業特別会計補正

Q 収入で、加入申込金が増えているが、その内容は。

A アパートが数件建設されたことが、増加の要因と考えている。

〔令和4年度予算他〕

■簡易水道事業特別会計予算

■修繕料について伺う。

A 宮尾施設の膜モジュールの交換や、鎌倉施設の濁度計などの交換を予算計上している。

■公共下水道事業特別会計予算

Q 委託料の資材単価特別調査業務とはどういう業務か。

A 工事設計で見積徴収する必要がある、1資材当たり50万円以上、かつ1工事当たり500万円以上の場合には、価格の妥当性を特別に調査すること、以前からその調査は行っていた。特別調査という考え方に基いて委託料として計上した。

■集落排水事業特別会計予算

Q 公債費での償還事業予定について伺う。

A 施設更新などの大規模な起債がなければ、農業集落排水では令和20年度までで残金6億2千万円。漁業集落排水では令和17年度までで1億4千万円を償還していく。

■水道事業特別会計予算

Q 利益剰余金を施設整備に積み立てているが、水道料金の見直しできないか。

A 今後の大規模施設更新費用を、建設改良積み立てとしている。それ以外にも緊急的に必要な可能性があるため、利益剰余金として確保するが、大規模更新工事で使用したいと考えている。

■暴力団排除条例の一部を改正する条例について

Q 具体的な説明を伺う。

A 2点ある。①用語の定義について、「暴力団員」を「暴力団」へ改める。②法律で事務所の責務を加えたことにより、条項が増えたことによる条ずれの改正である。

■宅地分譲事業特別会計予算

Q 今年度2区画の販売予定で予算計上されている。多くの方が生活されているが、行政区としての考え方は。

A 概ね50世帯の方が生活されている。以前にもお願いしたが、引き続きお願いはしていく。

■高浜町監査委員条例の一部を改正する条例について

Q 監査委員事務局の体制が1名から2名になる。監査委員事務局は、議会事務局が兼務しているが、議会事務局の業務に支障はないか。

A 条例では事務局職員1名となっているが、実際は2名で監査委員事務局を担っていた。現状に合わせた改正である。また、監査委員事務局の設置自体が条例の条文に漏れていたため、明記する。

■高浜町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

3月

■高浜町の育児休業取得率は。

A 女性職員は、出産による産前産後と、その後の育児休暇で100%の取得率である。

男性職員については、令和元年に1名の取得があったが、父親としての取得は令和2年、3年とにもない。

■高浜町道路用地先行取得事業特別会計について

Q 本事業の公有財産購入費用取得と補償補填及び賠償金について、それぞれ何件あるか。

A 用地取得が24件、物件補償が9件残っている。令和4年度の予算で終了する。

■原子力災害規制圧道路新設工事 R3-1～R3-3工区

■請負契約について

Q 防護柵設置とあるが、どこに設置するのか。

A 工事施工範囲に、関西電力の立ち入り防護柵が設置してある。道路整備にあたり移設しなければならない。

■高浜町漁港管理条例の一部を改正する条例について

Q 改正の詳細説明をお願いする。

A 漁港の電柱やヘリポートなどで、すでに占有許可申請を行っているので、次の更新は3年から10年に延長される。

■高浜町まちの駅の指定管理者の指定について

Q 指定管理料を見直す必要があるのではないか。

A 人件費については無駄のないように進めていく。

■高浜町駅併設観光施設の指定管理者の指定について

Q 駅周辺の防犯、治安維持のために、全施設に防犯カメラは設置してあるか。

A 全て設置済みである。三松駅裏側駐車場と、高浜駅2階会議室周辺にも創設、拡充していく。

〔陳情〕

■水田農業に関する緊急要請議決書について

Q 12月定例会で、農民連から同様の要望書が提出されたが、不採択となった。今回は農政連からの要望であるが、

①農政連とはどういう組織か。
②収入保険の加入率は低いのか。

紹介議員 ①農業者政治連盟といい、JAの政治組織である。各都道府県に設置されており、高浜町内にも多くの会員がおられる。
②収入保険制度は国が進めており、県や町では、保険料掛け金の補助を行っている。

収入保険加入には青色申告が条件であり、町内での加入率は低いのが現状である。よってこの陳情は、高浜町なりの支援をお願いするものである。

その他審議した議案

・高浜町個人情報保護条例の一部を改正する条例について
・高浜町道路線の変更について
・高浜町特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例について
・高浜町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について



道路先行取得範囲



宮尾施設 膜モジュール

厚生文教

常任委員会報告 委員長 廣瀬とし子

特別会計の令和3年度補正予算及び
本年度当初予算8件を審議

◇3月10日(木)

〔令和3年度補正〕

■令和3年度高浜町国民健康保険
特別会計補正予算Q 被保険者医療給付分の納付事業
その他は何か。A 基盤安定の繰入金、諸収入の返
納金である。Q 傷病手当について、申請制度であ
るが分かりにくい。A 相談が数件あり、電話対応してい
る。■高浜町国民健康保険診療所
特別会計補正予算

Q 診療報酬収入減の原因は。

A コロナ影響による受診控えと休診
期間があったことが影響しているとおも
う。

Q 研修医の対応と在宅診療の状況

は。

A コロナ状況により研修医の受け入
れは難しい状況である。在宅診療については現在の体制では
厳しい状況であるため、24時間対応や
看取りも含めて体制の再構築を検討中
であり、早期に体制を整えたい。

Q スタッフの状況は。

A 医師1名、看護師1名が3月で退
職となるが、医師については高浜病院
からの協力が得られると聞いている。
看護師についても新たに採用し、体
制が整えられると考えている。

〔令和4年度予算他〕

■令和4年度高浜町後期高齢者医
療特別会計予算

Q 普通徴収者が多い。理由は。

A 前年度分を参考に按分して予算計
上をしたためである。

Q 所得減により特別徴収から普通

徴収になったのではないのか。
A 所得増減によるものか確認は取れ
ていない。

■高浜町介護保険特別会計予算

Q 準備基金積立金に2448万20
00円ついている。令和3年度から令
和5年度までの介護保険事業計画の介
護保険料は想定通りの推移か。
A 今のところ想定通りと考えている。■高浜町国民健康保険
特別会計予算Q 人間ドック利用者が増えていると
報告を受けている。どこまでできるの
か。A 若狭高浜病院と公立小浜病院で
行っている。公立小浜病院では脳ドク
も受診できる。公立小浜病院の対象の
人数を増やした分の増加である。■高浜町国民健康保険診療所
特別会計予算Q 社協が移動となれば保健センター
の場所があく。診療所の拡大は検討されているの
か。
A 診療スペースの改修は考えないとい
けないが、その前に機構改革を念頭に
置いて考えていく必要がある。

視察報告



◇3月10日(木)

高浜町立認定こども園

(cocokara)

玄関を入ると木のぬくもりを感じさ
せる。部屋、廊下はゆとりを感じる。
また部屋の中にはトイレやシャワー室が
設置されている。部屋の名称は、ひま
わり、ことり、ひよこ等で部屋も色別
になっていて園児が間違わないようにし
てある。テラスももうけてある。教育
面は学校と連携も取っている。

高浜町立認定こども園 (cocokara)

◇令和3年10月15日

児童通学路調査 (現地視察)

児童通学路の安全対策強化を求め、

若狭高浜病院との連携も必要である
ため、いろいろな意見をうかがいなが
ら、今後の展開をしていきたいと考え
ている。Q 青郷のほうは診療所がない。対
応はどうなっているか。A 青郷のほうは各集会所へ和田診療
所から医師とスタッフが行き、巡回診
療を行っている。■高浜町後期高齢者医療
特別会計予算Q 国の方針であるが、窓口での2割
負担となる方は結構な負担となる。
幾らかの行政支援や対策を考えてほ
しい。A 国でも随分検討され、全体の20%
にかかるところで繰引きされた。3年
間の措置ではあるが、月3000円以
上はかからないような措置もだされてい
る。

■高浜町介護保険特別会計予算

Q 認定の審査の状況は。

A 町の調査員が調査。医師の意見書
等を踏まえて審査されている。Q 住宅改修給付費の詳しい内容と
利用状況は。町も大型道路標識の設置やグリーンベ
ルトの設置を通学路優先で行ってきた。
安全点検の実施とその結果の報告によ
る安全対策実施箇所22ヶ所中、町単独
で実施可能箇所9ヶ所の内4ヶ所に対
策不足と判断し、汐入団地前、若狭高
浜病院前交差点、宇治区五叉路交差
点、馬居寺入り口、車持地区までの町
道をさらに要望する。

汐入団地前・若狭高浜病院前交差点



宇治区5叉路交差点



広域ごみ処理施設建設状況

A 要支援要介護に関わらず、認定受
けている方は利用可能であり。上限は
20万となる。年間50〜60件利用がある。■若狭広域行政事務組合
規約の変更Q 改正前の運営費について小浜市並
みの運営費を払っている、原因は。A 4市町の中でも施設老朽化による
修繕等があったためである。Q 新施設ではプラごみを燃やす方
が効率的であるが、どうするのか。A 新施設は発電も行うので、計画の
中ではプラごみは燃やす方向で進めてい
る。高浜のスタンスは燃やす方向で働
きかけている。ペットボトルは再利用が
進んでいるので、再利用する方向であ
り。ペットボトル以外は燃やす計画であ
る。

令和4、5年度後期高齢者医療保険料の改定について

令和4、5年度の保険料が下表のとおり変更となります。

項 目	所得割率	均等割額	一人当たり平均・保険料(年額)
新保険料	9.7%	49,700円	74,754円
現行との比較	+0.8%	+1,900円	+4,246円
現 行	8.9%	47,800円	70,508円

あわせて賦課限度額が2万円増額され66万円となります。

原子力対策

特別委員会報告

委員長 松岡 茂和

関西電力高浜発電所現状視察調査
高浜2号機の安全性向上対策を
現地で確認

◇3月15日(火)

コロナ禍で1年半ぶりに高浜発電所を視察した。高浜発電所の稼働状況や特定重大事故等対処施設工事、安全対策工事の現状を調査した。

◆高浜発電所の現状と予定

1・2号機は本年6月9日特定重大事故等対処施設設置期限を迎え、1号機は来年5月頃、2号機は6月頃運営開始予定になっており、2号機においては1月31日に安全対策工事が完了した。3号機は3月1日から定期検査中、4号機は昨年11月17日MOX燃料が搬入され、稼働中である。

◆高浜2号機安全性向上対策

原子炉格納容器上部遮蔽工事、燃料取替え用水タンク取替、緊急時対策所、免責事務棟、中央制御盤取替、火災防護対策や海水取水設備移転等新規制基準対応工事内容等、安全性

向上対策の説明を受けた。

◆高浜1・2号機 アスファルト固化建屋における火災

2号機の安全対策工事が終了した1月31日、アスファルト固化建屋における雑個体焼却設備セラミックフィルター収納金属容器の内側で溶接補修を行っていたところ溶接の熱が容器の外側に伝わり、外部を養生していたビニールシートが発火した。現場作業員により直ちに水噴霧器で消火。



発電所構内視察

消防署職員により鎮火が確認された。今後、可燃物の有無を自ら確認するようルール化し、周知徹底するとの報告があった。

◆高浜発電所における新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症が増加した。感染者は22年1月1日から3月13日間で社員13名、協力会社社員93名の106名、高浜町居住者は46名となり、新規入構者の体調管理、自主的PCR検査、入構当日朝の抗原検査で陰性確認後の入構を徹底している。

感染予防策として、毎朝体調チェック、マスク、手指消毒、パトロールし感染予防対策チェック項目の確認、出退社バス乗車時にマスク着用、常時換気、私語厳禁等徹底している。感染拡大防止のため、感染者が発生した場合は最大7日間の接触者を広域に特定して、自主的なPCR検査をする等、いち早く感染拡大防止に努めているとの報告があった。

◆高浜発電所視察後の質疑

高浜発電所視察後、ビクターハウスで質疑、意見交換を行った。委員から高浜発電所長へ次の質疑、意見が出された。ロシアのウクライナ侵攻の発電所

への影響についての質問に、現段階では何とも言えないと回答。使用済燃料中間貯蔵先についての問いに、これまでどおりの回答しか言えないと回答。原油高騰による停止発電所の稼働要請の動きがあるが仮に動くとして稼働時期はこの問いには工事の関係もあり仮に想定して1・2号機とも来年になると回答。ウクライナで原子力発電所が攻撃対象となっているがミサイル攻撃の対応策についての問いに、国防対策で原子力規制では想定していない。航空機等のテロ対策をしていると回答。アスファルト固化建屋内の火災は重大な問題。危機意識を持つよう徹底されたいとの要請に、再発防止に努めると回答された。最後に、新型コロナウイルス対策、工事、運転の安全対策に引き続き万全を期されるよう要請し視察調査を終了した。



発電所長の報告質疑

第三セクター経営問題調査特別委員会報告

委員長 大塚 ひとみ

「三セク自力改善厳しく、方向転換の検討に入る！」

◆第1回 12月定例会

12月16日(木)13時30分～

委員会運営方針の確認、三セク「いきいきタウン」実務担当の南専務へのヒアリング

◆第2回

1月19日(水)9時～

行政からのいきいきタウン経営状況報告

◆第3回

1月25日(火)13時30分～

栽培指導を依頼している(株)福井和郷 山崎社長へのヒアリング

◆第4回

2月24日(木)15時～

行政からの経営状況報告

◆第5回

2月25日(金)14時～

福井県農業協同組合、若狭基幹支店にて出資者であるJA福井、谷口専務理事他5名へのヒアリング

◆第6回 3月定例会

3月14日(月)13時30分～

行政からの経営状況報告

今後、経営状況の変化、行政の方針転換等の最善策への模索は続くが、これまでのヒアリングの検証、必要に応じヒアリングを重ね、継続して調査・確認を行っていく。



わかりやすい町議会選挙

特集

私たち議員は、4年に1回ある町議会議員選挙によって選出されます。次の改選は2023年になります。公職選挙法改正等も行われ、立候補に係る環境が改善されました。そこでもっと町民の皆様にわかりやすく町議会議員選挙をお伝えする為、議会だより全4回にわけて、選挙特集をお届けしたいと思います！



選挙費用が公費負担に！

今まで、町議会の選挙の公費負担は選挙用のがき1候補あたり800枚が限度で郵送料のみでしたが、今回の選挙より選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ビラ(配布が解禁、ポスター作成と対象が拡大し、限度額内で実費が公費負担となりました。一方、供託金制度※が導入され、町長選挙で50万円、町議会議員選挙で15万円の供託金制度の導入となりました。

【今まで】
選挙ポスター：約5万～10万円
選挙カー：5日間レンタルした場合
約20万～30万円

全て自己負担



公費負担(上限あり)



町議会も市議会同様の選挙制度となり、全国的にも立候補しやすくなった環境になりました。新しい立候補者の出馬、そして高浜町議会にも新しい風が吹くことが期待されます。

※供託金制度：公職選挙において、売名や泡沫候補の乱立を阻止するための制度。
法定得票数に達しない得票率の場合は全額没収され、逆に落選しても定の得票を得ると全額返却される。

(児玉千明)

実際に議会に来てみて下さい!議員が案内します!

議会見学会開催

開催日:令和4年 6月 8日(水)

午前の部・午後の部 2部開催

(10:00開始～) (13:30開始～)

1時間
程度

開催場所:役場3F 議会スペース

事前にお申し込みください

議会事務局:TEL 0770-72-7710

※電話または申し込みフォームからお申し込みください



申し込みフォーム

出前

議員と語ろう会 開催予定

総務産業委員会

飲食関係の方々で開催予定!

厚生文教委員会

認定こども園保護者の方々
で開催予定!

※詳細が決定しましたらHPに掲載します。



広報特別委員会

委員長
副委員長
委員

河島 浩彦
児玉 千明
松井 昭人
松岡 茂和
井上 順也
大塚 ひとみ



松井 昭人

6月8日には議会見学会開催を予定していますので、気軽にお越し下さい。
また、今回選挙特集という新たな試みも盛り込まれていますので、是非読んで頂けたら幸いです。

新年度が始まり、次期改選まで一年となりました。
広報委員会では、日々町民の皆様には議会だよりをより読んで頂けるよう、読み易さや新しい記事を盛り込むよう努力しています。

編集後記